

そら 畑 ニュース

そら畑チーム

発行 平成31年 3月

(NO. 6)

花の便りの嬉しい季節となりました。畑の野山も春化粧を始めたようです。先日、宇宙ではメンバーと共に畑活動の振り返りを行いました。

春には畑に出かけ固くなった土を鍬で耕し、自分たちが作った有機肥料をまぜ種をまき、苗を植えました。夏には例年にない暑さの中雨が降らず水不足となり、宇宙からペットボトルに入れた水を運び作物に水を与え大切に育てました。秋は冬支度の準備をしながら地主さんの稲刈りの手伝い、冬は有機肥料づくりに皆で取組み新たな春を迎えようとしています。

土は生き物。一年を通じてメンバーと共に大切に育ててきた宇宙の畑です。一年、一年畑と共に私たちも成長していきます。

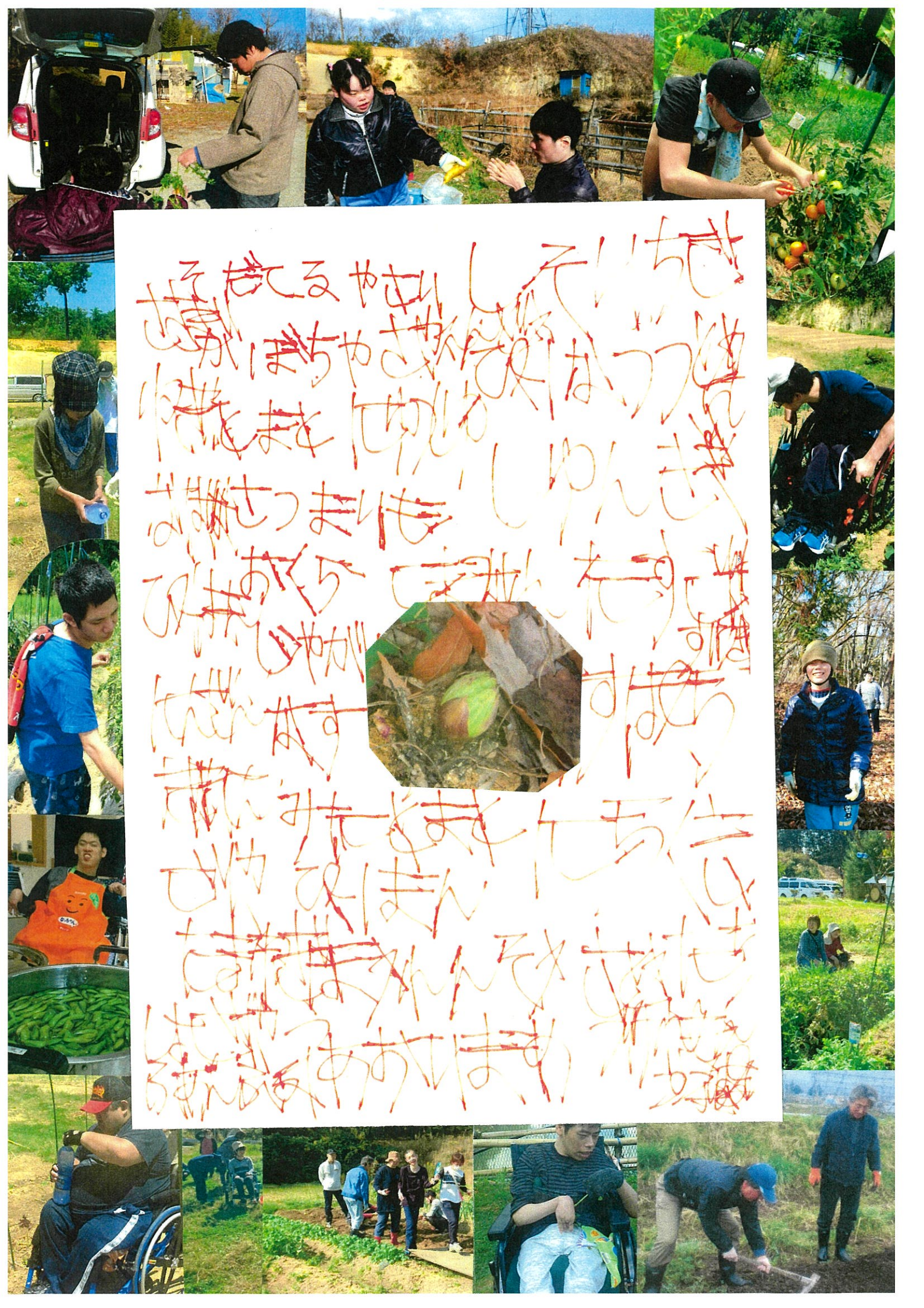
引き続き地域の皆様、ご家族のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

● 1月・2月・3月の畑の動き

ネギ収穫
アブラナの収穫
白菜の収穫
有機肥料づくり
レタス植え替え

畑新聞編集会議
今年度畑活動振り返り
来年度の畑活動打合せ





Handwritten Japanese text in red ink, arranged in approximately 12 horizontal lines. The text is highly stylized and appears to be a form of calligraphy or a specific dialect. The characters are dense and overlapping, making them difficult to decipher. The text is written on a white sheet of paper that is placed over the central part of the collage.



● 有機肥料作り

今年度は生ごみ(野菜くず)を利用し有機肥料作りに力を入れてきました。わかりやすくメンバーが肥料作りに取り組めるよう作業手順書も作成しました。引き続き有機肥料作りに取り組んでいきたいと思ひます。

3 有機肥料作り

① 野菜くずを土の上に広げる



② スコップを上下に動かし野菜くずを細かくきざむ



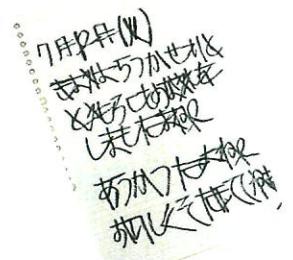
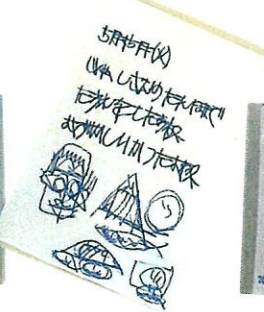
③ みどりのコンポストから土をとる



④ 野菜くずと土をまぜる



⑤ きみどりのコンポストに入れ、ふたをする



● 畑に来客...

3月に入り畑に行ったらキャベツが何者かに綺麗に食べられてしまい茎だけが残っていました。仕方なくその場所にこぼれ種で育っていたレタスを植えました。これから成長を見守っていきます。



● 新聞づくり

今回で畑ニュースもN06号を発行することができ、1年目を迎えました。初めは宇宙の畑を皆さんに知ってもらいたいとの強い気持ちから新聞発行が始まりました。毎回メンバーと共に編集会議を開き意見を出し合い作成しています。前回の編集会議で来年度より季節毎(年4回)の発行に決まりました。これからも皆さんに楽しんでもらえる新聞を作成していきます。

おひんさん宇宙



はたけのまろく



● ほっとひといき

1月の天気の良い日、畑作業の帰りメンバーと白鳥の飛来地に立ち寄りしました。まじかで見える白鳥に作業後のメンバーは、ほっこりとした時間を過ごすことが出来ました。

